

令和 7 年 3 月 31 日

芦屋市立美術博物館

2024 年度 事業報告書

小学館集英社プロダクション共同体

芦屋市立美術博物館

1 展示内容

(1) 常設・企画展

名称	期間	観覧者数
・コレクション特集「具体美術協会/芦屋」展 「アプローチ！—アーティストに学ぶ世界のみかた」展 ・常設展（歴史資料展示室）	4/13-6/9	2,972名
・「創立 100 年記念 信濃橋洋画研究所—大阪にひとつ 美術の花が咲くー」展 ・常設展（歴史資料展示室）	6/22-8/25	2,510名
・「今井祝雄—長い未来をひきつれて」展 ・常設展（歴史資料展示室）	9/14-11/17	2,831名
・「芦屋の文化財再発見—最新のヨドコウ迎賓館温室跡 発見までー」展 ・常設展（歴史資料展示室）	11/30-2/9	1,129名
・第 42 回 「芦屋市造形教育」展 ・常設展（歴史資料展示室）	2/15-2/23	3,422名
・「とあるひ 平井真美子」展	3/1	100名
・「隙あらば猫 町田尚子絵本原画」展	3/15-3/31	1,092名

常設・企画展合計 14,056名

総入館合計 25,085名

2 教育普及活動

(1) 展覧会関連事業

名 称	内 容	開催月日	参加者数
コレクション特集「具体美術協会/芦屋」「アプローチ！—アーティストに学ぶ世界のみかけた」展 関連事業			
○ワークショップ 「植物を写す『蜜蠟ドローリング』」	講師：中川佳宣 美術家 (大阪芸術大学芸術学科教授)	5/18	20名
○講演会 「具体」研究と1980年代	講師：尾崎信一郎 (鳥取県立美術館館長) 平井章一 (関西大学文学部教授)	6/1	105名
○学芸員によるギャラリートーク	担当：当館学芸員	4/20 5/11 5/12 6/9	15名 25名 21名 31名
「創立100周年記念 信濃橋洋画研究所—大阪にひとつ美術の花が咲く—」展 関連事業			
○講演会「信濃橋の時代」	講師：山野英嗣 (和歌山県立近代美術館館長)	6/23	37名
○街歩きイベント「大大阪を歩く・大阪近代建築めぐり」	講師：高岡伸一 (近畿大学建築学部教授)	6/30	22名
○スライドトーク「信濃橋洋画研究所で学ぶ—画家たちの交流とともに」	講師：当館学芸員	7/27	17名
○学芸員によるギャラリートーク	担当：当館学芸員	7/6 7/15 8/18	11名 55名 30名
「今井祝雄—長い未来をひきつれて」展 関連事業			
○特別イベント「DVD上映+パフォーマンス+トーク」	講師：今井祝雄 (本展出品作家) 林勇気 (映像作家)	9/21	34名
○上映会「時間劇場：1970年代-80年代」	場所：講義室	10/19 11/2 11/16	157名
○対談「たとえば目と耳について」	講師：今井祝雄 (本展出品作家) 藤本由紀夫 (アーティスト)	10/6	77名

○街歩き「今井祝雄と“石”巡り」	訪問地：新大阪、南船場、豊中ほか	10/26	13名
○学芸員によるギャラリートーク	担当：当館学芸員	9/16 10/12	15名 6名
「芦屋の文化財再発見=最新のヨドコウ迎賓館温室跡発見まで=」展 関連事業			
○講演会「大発見でつづる芦屋の遺跡」	講師：森岡秀人 (奈良県立橿原考古学研究所客員研究員)	12/7	42名
○講演会「歌名所としての芦屋～『伊勢物語』にみる絵画表現～」	講師：明尾奎造（大阪商業大学教授）	12/14	34名
○講演会「謎多き古代寺院—芦屋廃寺—」	講師：当館学芸員	12/21	27名
○講演会「国指定重要文化財ヨドコウ迎賓館(旧山邑家住宅)の魅力」	講師：竹村忠洋 (芦屋市国際文化推進課学芸員)	12/22	27名
○講演会「芦屋の仏教文化財をめぐって」	講師：杉崎貴英（帝塚山大学教授）	2/9	22名
○町歩き（歴史ウォーク） 「芦屋博士と歩く 石から見る芦屋の歴史」	講師：三宅正弘（武庫川女子大学教授）	1/12	21名
○街歩き（歴史ウォーク） 「芦屋博士と歩く 芦屋浜モダニズム」	講師：三宅正弘（武庫川女子大学教授）	1/26	27名
○ミニコンサート「令和6年度県内芸術家ロビーコンサート 磯部陽ヴァイオリンミニコンサート～チェコの響き、大陸への歴憧～」	奏者：磯部陽（ヴァイオリン） 猪瀬千裕（ピアニスト）	1/19	49名
○ホールコンサート「ヴァイオリンとピアノで巡る和のハーモニー～芦屋が育てた貴志康一～」	奏者：中嶋弥生（ヴァイオリン） 山中歩（ピアニスト）	2/2	161名
○サイレント映画上映会「知って観て楽しむサイレント映画～ピアノ生伴奏つき～	奏者：鳥飼りょう（楽士・サイレント映画ピアニスト） 上映作品：シーホーク（1924/アメリカ）	12/15	30名
○学芸員によるギャラリートーク	担当：当館学芸員	12/1 1/13 2/1	7名 10名 8名

(2) 講演会・講座等

名称	内容	開催月日	参加者数
○まなびはくルーム 「具体」研究と1980年代	講師：尾崎信一郎 (鳥取県立美術館 館長) 平井章一 (関西大学文学部 教授)	6/1	105名
○講演会「信濃橋の時代」	講師：山野英嗣 (和歌山県立近代美術館館長)	6/23	37名
○スライドトーク「信濃橋洋画研究所で学ぶ—画家たちの交流とともに」	講師：当館学芸員	7/27	17名
○特別イベント「DVD上映+パフォーマンス+トーク」	講師：今井祝雄（本展出品作家） 林勇気（映像作家）	9/21	34名
○対談「たとえば目と耳について」	講師：今井祝雄（本展出品作家） 藤本由紀夫（アーティスト）	10/6	77名
○まなびはくルーム 講座「あれもこれもそれもどれも、教育普及」	講師：青木加苗 (和歌山県立近代美術館 学芸員) 松山沙樹 (京都国立近代美術館 研究員)	10/20	19名
○まなびはくルーム 講座 「美術館におけるグラフィックデザインの力」	講師：後藤哲也 (近畿大学文芸学部 准教授) 鈴木大義（グラフィックデザイナー） 吉村麻紀（グラフィックデザイナー）	11/30	13名

(3) ワークショップ等

名称	内容	開催月日	参加者数
○まなびはくルーム 「植物を写す『蜜蠍ドローイング』」	当館周辺の植物を観察し、蜜蠍による独特の風合いを持つドローイング作品を制作。 講師：中川佳宣 (大阪芸術大学美術学科 教授)	5/18	20名
○「オリジナル埴輪をつくろう！」	講師：当館学芸員	8/21	27名
○まなびはくルーム 「芦屋の歴史を巡る！町歩きツアー」	芦屋を巡りながらスケッチやマップに記録するツアー 講師：芦屋市学芸員	9/28	16名
○くりかえしの絵画—抽象絵画ワークショップ	繰り返し描き、画面を構成していく抽象絵画を制作するワークショップ 講師：当館学芸員	2/22	17名

(4) その他の事業

名称	内容	開催月日	参加者数
○ART MARKET あしゃつくるば 春	当館の前庭で手作りマーケットやワークショップを実施。つくることから生まれる喜びや発見を共有する二日間。	5/11 5/12	1,557名 1,145名

○niwa-doku 2024	芦屋文化ゾーン3館連携イベント	10/5	332名
○ART MARKET あしやつくるば 秋	当館の前庭で手作りマーケットやワークショップを実施。つくることから生まれる喜びや発見を共有する二日間	11/9 11/10	1,225名 1,446名

3 収蔵作品の貸出と借受の記録（歴史・美術部門）

(1) 貸出

展覧会名	貸出先	会期
「生誕100年 白髪一雄展 行為にこそ総てをかけて」	尼崎市総合文化センター	7/27-9/23
「松谷武判」	東京オペラシティアートギャラリー	10/3-12/17
「Electric Dreams, Art and Technology 1950s-1980s」	Tate Modern	11/28-2025/6/1
「アート・オブ・リアル 時代を超える美術—若冲からウォーホル、リヒターへ」	鳥取県立美術館	2025/3/30-6/15

(2) 借受

展覧会名	借受元	会期
「創立100周年記念 信濃橋洋画研究所—大阪にひとつ美術の花が咲く—」	大阪市立美術館 大阪中之島美術館 大阪府立江之子島文化芸術創造センター 京都市京セラ美術館 奈良県立美術館 公益財団法人 西宮市大谷記念美術館 学校法人甲南学園 長谷川三郎記念ギャラリー 兵庫県芦屋警察署 星野画廊 和田誠一郎 大阪府立中央図書館（資料） 兵庫県立美術館（資料）	6/22-8/25
「今井祝雄—長い未来をひきつれて」	今井祝雄	9/14-11/17
「芦屋の文化財再発見—最新のヨドコウ迎賓館温室跡発見まで—」	芦屋市三条文化財整理事務所 阿保山親王寺	11/30-2/9